請求の範囲

[請求項1] 保護記憶部からの通知に基づいて、前記保護記憶部による処理のタイミングに関するデータを取得するデータ取得部と、

前記処理のタイミングに関するデータと前記処理に関するデータとを対応付ける制御部と、を備える、

情報処理装置。

[請求項2] 前記データ取得部は、前記処理のタイミングに関するデータを前記保護記憶部外から取得する、

請求項１に記載の情報処理装置。

[請求項3] 前記データ取得部は、前記処理のタイミングにおける前記保護記憶部の位置に関するデータ、前記位置の周辺状況に関するデータ、前記保護記憶部の使用者に関するデータ、または、前記保護記憶部の動作もしくは前記使用者の動作に関するデータも併せて前記保護記憶部外から取得する、

請求項２に記載の情報処理装置。

[請求項4] 前記データ取得部は、前記処理に関するデータを前記保護記憶部から取得する、

請求項１に記載の情報処理装置。

[請求項5] 前記保護記憶部は、前記処理の対象データを記憶する第１の記憶部と、前記処理に関するデータを記憶する第２の記憶部と、を備え、

前記データ取得部は、前記処理に関するデータを前記第２の記憶部から取得する、

請求項４に記載の情報処理装置。

[請求項6] 前記保護記憶部は、前記処理後の前記第１の記憶部に記憶されている前記処理の対象データを、前記処理に関するデータとして前記第２の記憶部へ格納する、

請求項５に記載の情報処理装置。

[請求項7] 前記保護記憶部は、前記処理の内容に基づいて、前記第２の記憶部

への前記処理に関するデータの格納を制御する、

請求項６に記載の情報処理装置。

[請求項8] 前記処理の内容が、データの更新を含む場合、

前記保護記憶部は、前記第２の記憶部へ前記処理に関するデータを格納する、

請求項７に記載の情報処理装置。

[請求項9] 前記処理の内容が、データの読み取りだけである場合、

前記保護記憶部は、前記第２の記憶部へ前記処理に関するデータを格納しない、

請求項７に記載の情報処理装置。

[請求項10] 前記保護記憶部は、前記処理の対象データが記憶されている記憶領域、または、前記処理の対象データの暗号化の有無に基づいて、前記第２の記憶部への前記処理に関するデータの格納を制御する、

請求項６に記載の情報処理装置。

[請求項11] 前記処理の対象データが前記第１の記憶部において暗号化されたデータ用の記憶領域に記憶されている場合、または、前記処理の対象データが暗号化されている場合、

前記保護記憶部は、前記第２の記憶部へ前記処理に関するデータを格納しない、

請求項１０に記載の情報処理装置。

[請求項12] 前記保護記憶部は、前記処理の対象データのハッシュ値を算出し、前記処理の対象データと前記ハッシュ値を前記処理に関するデータとして前記第２の記憶部に格納する、

請求項６に記載の情報処理装置。

[請求項13] 前記保護記憶部は、外部装置との近距離無線通信に伴って前記処理を行う、

請求項１に記載の情報処理装置。

[請求項14] 前記通知は、前記処理が終了したタイミング、前記処理が開始され

たタイミング、または、前記処理の実施が予想されるタイミングに行われる、

請求項１に記載の情報処理装置。

[請求項15] 前記保護記憶部は、セキュアエレメントを含み、

前記情報処理装置は、デバイスホストを含む、

請求項１に記載の情報処理装置。

[請求項16] 保護記憶部からの通知に基づいて、前記保護記憶部による処理のタイミングに関するデータを取得することと、

前記処理のタイミングに関するデータと前記処理に関するデータとを対応付けることと、を有する、

コンピュータにより実行される情報処理方法。